



まちとともに歩み続けた 40年を未来へつなぐ。

武藤康司さんは、東日本旅客鉄道(株)新幹線総合車両センターの所長。昨年6月に「十符の里・利府」フェスティバルの実行委員会・会長に就任し、その代替イベントとして11月23日に開催された「ALL RIFU産業祭」

十符人

「とふと」

「十符人(とふと)」では、毎月、利府の魅力づくりや魅力発信に貢献している方を取り上げていきます。

でもその役割を果たされました。「当店は多くのお客様にご来場いただき、弊所で出店したミニ新幹線コーナーは、はじめ様々な催しを楽しみ子どもたちの笑顔を見て、開催して本当に良かったと思います」と話します。

総合車両センターは1981年、東北新幹線開業の前年に仙台工場として発足。敷地面積約53万㎡、車体工場、

「十符の里・利府」フェスティバル実行委員会 会長

武藤 康司さん

1966年生まれ・千葉県出身

東日本旅客鉄道株式会社
新幹線統括本部・新幹線総合
車両センター所長

2019年6月、新幹線統括本部・新幹線総合車両センター所長に就任。JR東日本で運行する全ての新幹線車両の全般検査を行う総合メンテナンス基地を統括。地域事業者として利府町産業振興協議会・副会長を務め、2021年6月に「十符の里・利府」フェスティバル実行委員会・会長に就任。その代替イベント「ALL RIFU産業祭」の運営を担う。



「ALL RIFU産業祭」開会式で挨拶を述べる武藤会長



たくさんのお客様で賑わうミニ新幹線コーナー

組立工場、台車工場、車両留置線26線を有し、社員及び関係企業総勢約1,500名が車両の検査・整備に従事。PRコーナーには、新幹線の模型やプラレールなどが並びます。「弊所は40年前に東北新幹線の車両基地として開設され、その後次々と開業した上越新幹線、山形新幹線、秋田新幹線、北陸新幹線、北海道新幹線の全車両の検査やメンテナンスを担っています。また、年一回開催している「車両基地まつり」は、大変な人気です。利府町とともに発展してきた40年を大切に、コロナ禍の1日も早い収束を願いつつ、より災害に強く安心・安全な新幹線を目指して、これからも歩んでいきたいですね」と力強くお話くださいました。

利府町公式インスタグラム



instagram rifu_town



井りふあるき



ゆ(@ao_pic0903)さん



ぜん(@zen.8823)さん

「ゆさん」と「ぜんさん」が投稿した、利府町の表松島にある「馬の背」を掲載しました。日中の太陽に照らされる馬の背と早朝の馬の背。どちらも神秘的で魅力的に見えます。ステキな写真を投稿いただきありがとうございます。冬は特に足場が不安定となりますので、お越しの際は十分にお気を付けください。

広報りふ RIFU 令和4年1月号 No.558

編集発行/利府町企画部秘書政策課 秘書広報係

〒981-0112 宮城県宮城郡利府町利府字新並松4番地

☎022-767-2112 FAX022-767-2101 ✉hisyo406@rifu-cho.com

編集後記

新年あけましておめでとうございます。11月頃から、カメラを持ってイベントの取材に行く回数も増えてきました。ですが、イベントを楽しむ参加者の表情を撮ろうにも、今はまだどうしてもマスク越し。今年こそマスクを外して、当たり前の日常を過ごせよう。

広報りふWEB版

